

# 寺島知恵子さんを偲ぶ

上原 昇（2組）

今日（30日）、寺島紘士さん（58期）から奥様の知恵子さん（58期）の訃報の葉書が届き、3月22日に逝去、27日に近親者で葬儀を執り行ったとありました。

闘病生活を送られていることは承知していましたが、こんなに急にお亡くなりになるとは思ってもみませんでした。1月の終わりに、知恵子さんから『孫たちに伝えたい祖母里和の生涯』という本を贈っていただきました。病身を押し、1年かけて取材執筆したお祖母さんの思い出を綴ったものです。早速読んで、お礼状と気持ちを送ったところ、2月5日にご本人から電話をいただき、暫く話をしたのが最後の会話となってしまいました。

皆さんもよくご存知のことですが、知恵子さんの関東同窓会に対する貢献は極めて大きなものがあります。会報を繰ってみると、1999年、副幹事長に就任して以来、2002年からは副会長、2008年には監事、2011年から2017年までは顧問と、20年近くにわたり同窓会を引っ張ってきていただきました。

私も、教員だった父親の上田北小学校時代の教え子が知恵子さんということもあり、個人的に大変お世話になりました。

あと、寺島さん（旧姓伊藤）で伝説的に語られるのは、高校時代、アメリカに留学したことです。この話は会報64号座談会の「母校、証言の百年」に詳しく載っています。手元のあった「母校百年史」の58期のページにはその時の様子が紹介されていますので、そのページを添付します。心からご冥福をお祈り申し上げます。合掌

（2021年3月30日記）



## 第58期

昭和32年～35年（1957～1960）



●58期6組伊藤知恵子さんがAFS(アメリカンフィールドサービス)奨学生としてアメリカへ留学、全国的ニュースでした。昭和35年1月8日、留学先のペンシルベニア州、クラークスサミット高校と上田高との間で“国際電話交歓”が行われました。写真上は上田高校、左はクラークスサミット高校の様子です。このもようは時のアイゼンハワー大統領に報告されました。